

2018年3月期第2四半期 決算説明会



2017年11月20日



TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

目次

- I. 2018年3月期第2四半期決算概要
- II. 2018年3月期業績予想
- III. 今後の事業環境と取組みについて
- IV. 参考資料

表紙

(左) 今治造船㈱丸亀新ドック建設工事 (香川県)
(右) 宇部興産中央病院新棟建設工事 (山口県)

I. 2018年3月期(第2四半期)決算概要

1. 連結損益計算書・貸借対照表

連結損益計算書

	2016/3 2Q	2017/3 2Q	2018/3/2Q	
			対売上高	前期比 増減
売上高	735	723	815	—
完成工事高	732	720	808	—
国内土木	417	405	480	—
国内建築	182	221	224	—
海外	132	93	103	—
兼業事業売上高	3	2	6	—
売上総利益	83	77	91	11.3%
完成工事総利益	81	75	89	11.1%
国内土木	52	47	66	13.7%
国内建築	18	19	17	7.7%
海外	10	9	6	6.0%
兼業事業総利益	2	1	2	34.9%
営業利益	46	36	50	6.2%
国内土木	28	18	37	7.8%
国内建築	12	12	9	4.4%
海外	4	4	2	2.0%
兼業事業	1	1	1	20.4%
経常利益	40	26	50	6.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	23	16	31	3.9%

連結貸借対照表

	2016/3	2017/3	2018/3/2Q	
			対売上高	前期比 増減
流動資産	929	983	1,013	29
現金預金	192	219	272	53
受取手形・ 完成工事未収入金等	532	524	490	△ 34
未成工事支出金	61	109	130	21
固定資産	383	396	392	△ 3
有形固定資産	325	333	328	△ 5
資 産 合 計	1,313	1,380	1,405	25
流動負債	768	813	821	8
支払手形・工事未払金等	399	417	482	65
短期借入金	143	110	68	△ 42
未成工事受入金	102	119	123	4
固定負債	154	145	137	△ 8
長期借入金	68	53	45	△ 7
負 債 合 計	922	959	958	△ 0
純資産	390	421	446	25
資本金	140	140	140	0
負債・純資産合計	1,313	1,380	1,405	25

2. 個別損益計算書・貸借対照表

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

個別損益計算書

単位: 億円 ※1億円未満切り捨て	2016/3 2Q	2017/3 2Q	2018/3/2Q		
			対売上高	前期比 増減	
売上高	663	634	747	—	112
完成工事高	661	633	744	—	111
国内土木	388	367	443	—	76
国内建築	174	213	218	—	5
海外	99	52	82	—	29
不動産事業売上高	2	1	2	—	1
売上総利益	69	63	78	10.5%	14
完成工事総利益	68	62	77	10.4%	14
国内土木	44	38	57	12.9%	18
国内建築	17	18	16	7.8%	△1
海外	7	5	3	4.0%	△1
不動産事業総利益	1	0	0	30.4%	0
営業利益	38	28	43	5.8%	14
国内土木	22	13	31	7.2%	18
国内建築	11	12	9	4.5%	△2
海外	2	1	0	0.5%	△1
不動産事業	1	0	0	35.0%	0
経常利益	33	19	40	5.4%	21
四半期純利益	21	12	27	3.7%	14

個別貸借対照表

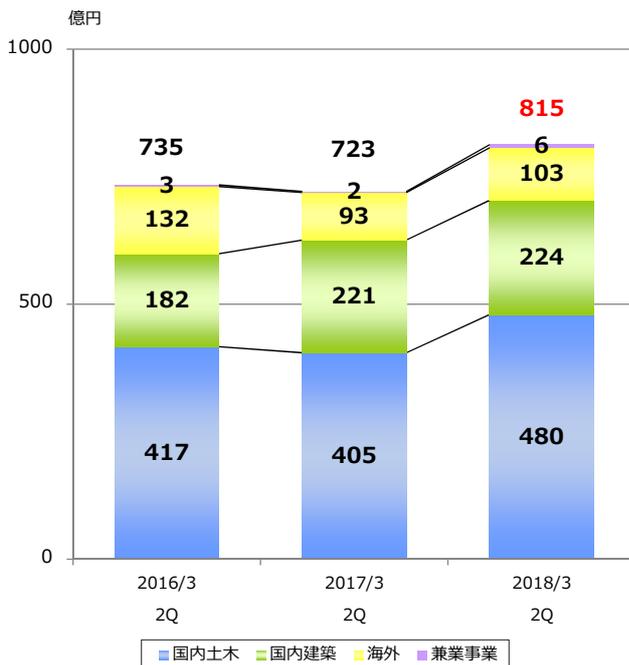
単位: 億円 ※1億円未満切り捨て	2016/3	2017/3	2018/3/2Q	
				前期比 増減
流動資産	873	923	951	27
現金預金	170	193	238	45
受取手形・電子記録債権・ 完成工事未収入金等	510	499	468	△31
未成工事支出金	59	107	128	21
固定資産	357	368	365	△3
有形固定資産	289	298	293	△4
資産合計	1,230	1,292	1,316	23
流動負債	726	771	785	14
支払手形・電子記録債務・ 工事未払金等	377	396	471	74
短期借入金	137	98	58	△40
未成工事受入金	97	114	117	2
固定負債	128	118	111	△7
長期借入金	63	49	40	△8
負債合計	855	890	896	6
純資産	374	402	419	17
資本金	140	140	140	0
負債・純資産合計	1,230	1,292	1,316	23

3

3. 連結売上高

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

連結売上高



国内土木の売上高は20%弱増加

国内建築・海外の売上高は微増

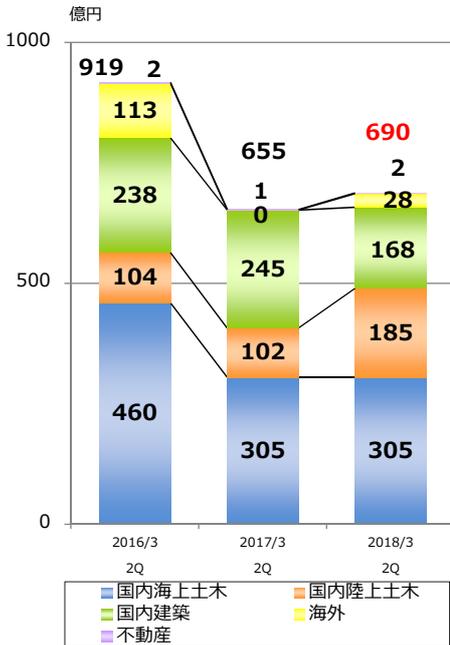
売上高は800億円超に

※1億円未満切り捨て

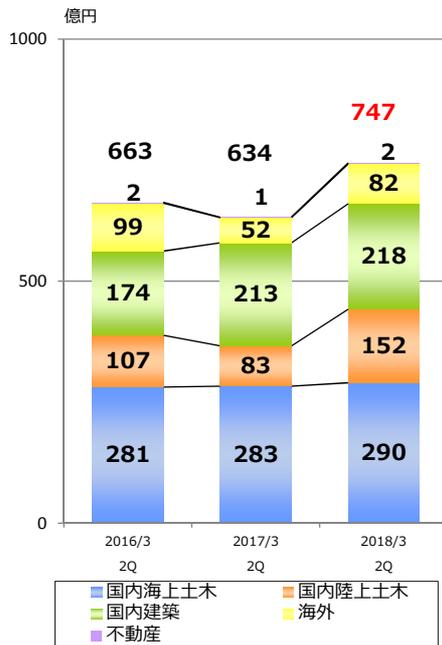
4

4. 個別受注高・売上高・繰越高

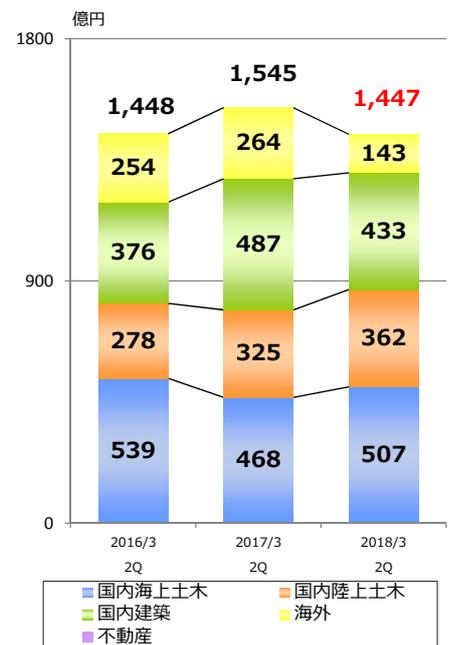
個別受注高



個別売上高



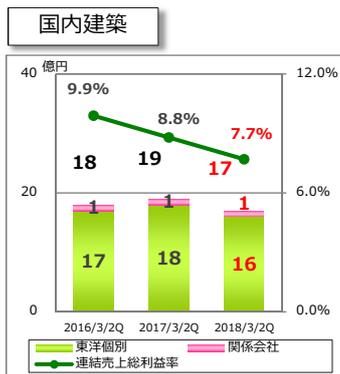
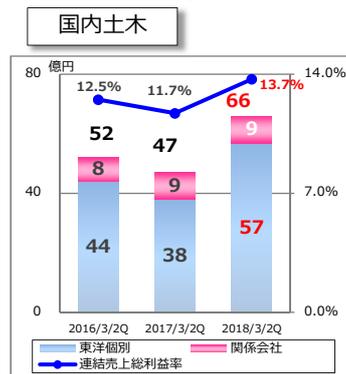
個別繰越高



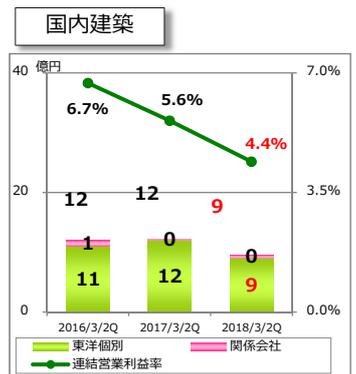
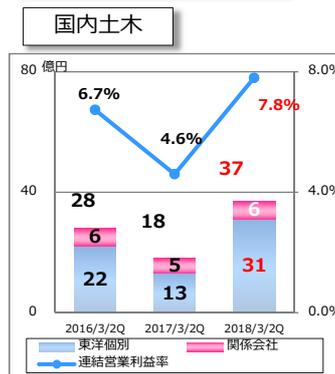
※ 1 億円未満切り捨て

5. 連結売上総利益・営業利益

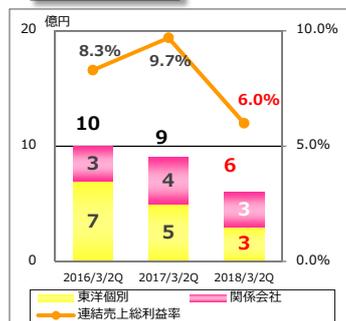
連結売上総利益



連結営業利益



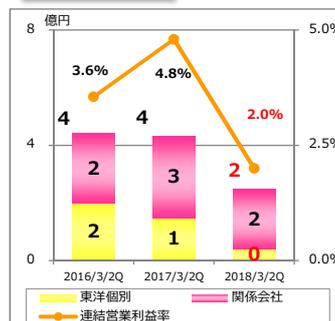
海外



兼業事業



海外



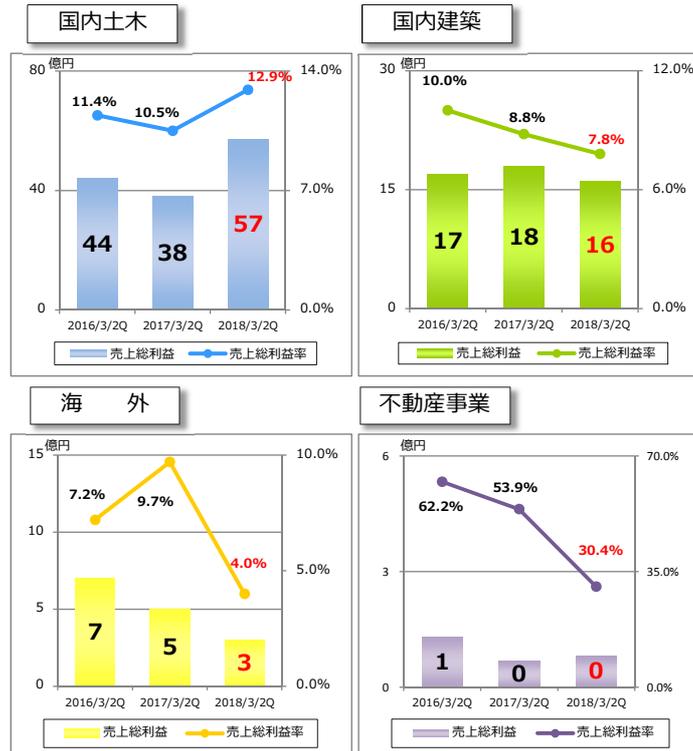
兼業事業



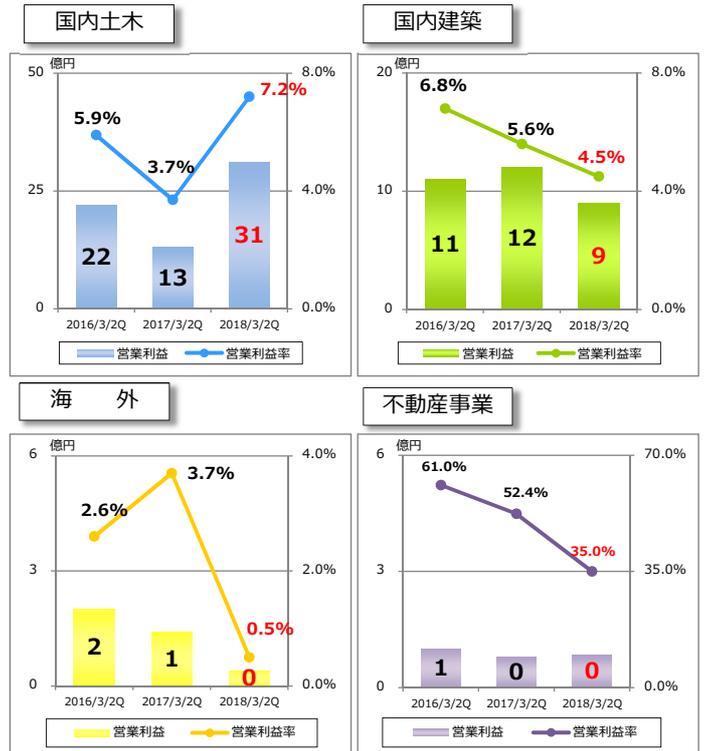
※ 1 億円未満切り捨て

6. 個別売上総利益・営業利益

個別売上総利益

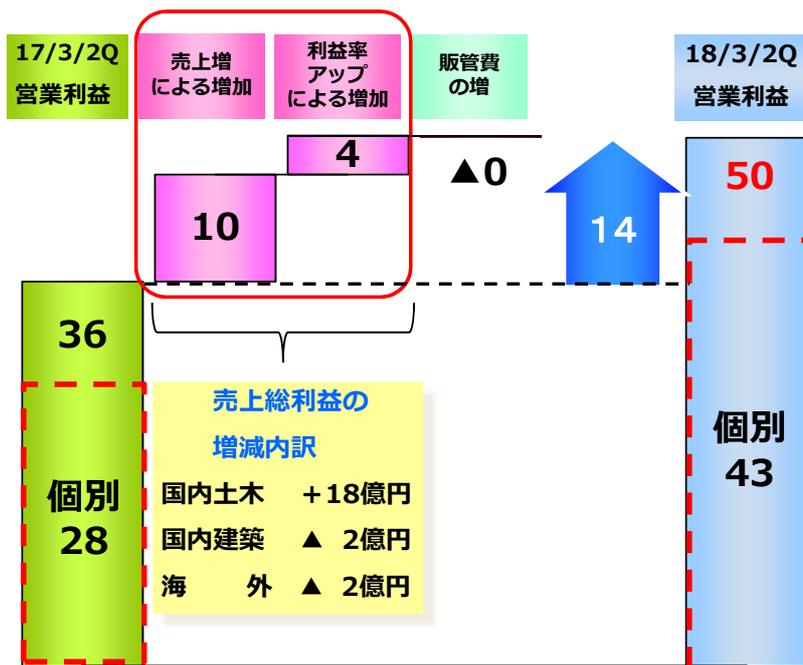


個別営業利益



※ 1 億円未満切り捨て

7. 連結営業利益の変動要因



- 国内土木
売上高約 18%増加に加え、利益率アップにより18億円増加
- 国内建築
売上高微増も利益率ダウンにより2億円減少
- 海外
売上高10億円増加するも、利益率下がり、2億円減少
- 販管費は微増

国内建築・海外は微減も国内土木の大幅利益増によって、2Q営業利益は過去最高の50億円に

Ⅱ. 2018年3月期業績予想

1. 2018年3月期業績予想

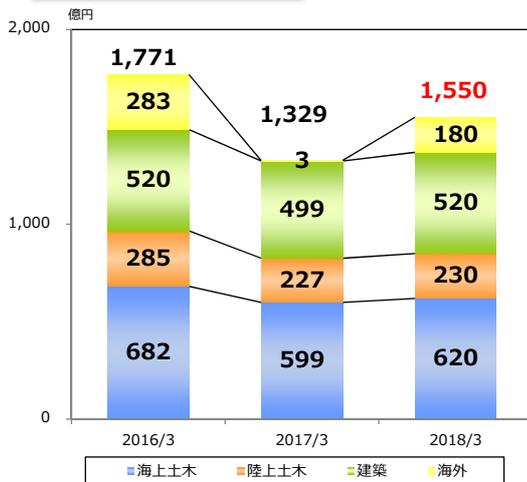
	連結				個別			
	2017/3 実績	2018/3 計画	2018/3 予想	当初 計画比	2017/3 実績	2018/3 計画	2018/3 予想	当初 計画比
売上高	1,525	1,823	1,764	▲ 59	1,377	1,687	1,634	▲ 53
完成工事高	1,516	1,818	1,756	▲ 62	1,372	1,684	1,630	▲ 54
国内土木	827	1,018	1,024	6	763	947	960	12
国内建築	490	567	500	▲ 67	470	547	480	▲ 67
海外	198	232	232	0	138	189	190	0
兼業事業売上高	9	5	8	3	5	2	4	1
売上総利益	152	155	170	15	132	136	149	12
完成工事総利益	147	151	166	15	129	135	147	12
国内土木	89	102	115	13	78	90	102	12
国内建築	44	36	36	0	42	35	35	0
海外	13	13	13	0	8	9	9	0
兼業事業総利益	5	4	4	0	2	1	1	0
一般管理費	81	80	83	3	69	70	71	0
営業利益	71	75	87	12	63	66	78	11
国内土木	33	46	58	12	29	41	52	11
国内建築	30	21	21	0	29	20	20	0
海外	4	5	5	0	1	3	3	0
兼業事業	3	2	2	0	2	1	1	0
営業利益率	4.7%	4.1%	4.9%	0.8%	4.6%	3.9%	4.8%	0.9%
経常利益	63	71	84	13	55	62	73	10
親会社株主に帰属する当期純利益	43	48	56	8	39	43	50	6
ROE	10.8%	10.6%	12.2%	1.6%	10.1%	10.0%	11.3%	1.3%

(単位: 億円)

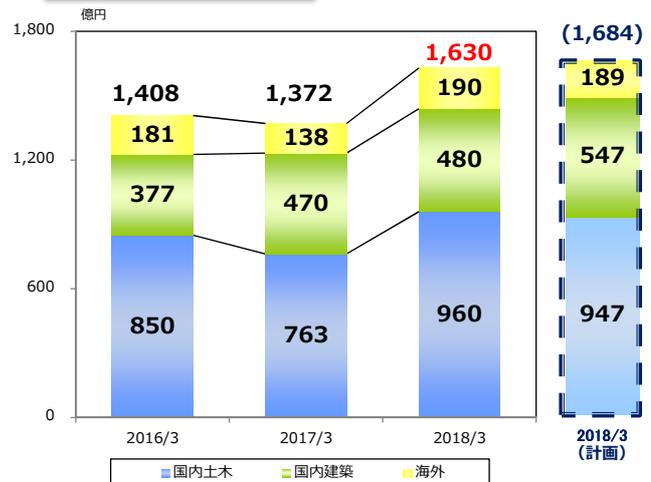
- ※1 当初計画の売上高は、10億円未満を切り捨てて開示（連結1,820億円、個別1,680億円）
- ※2 通期予想の売上高は、10億円未満を切り捨てて開示（連結1,760億円、個別1,630億円）

2. 建設事業の受注高・完成工事高通期予想(個別)

受注高



完成工事高



◆受注高は当初計画から変更なし

- 国内土木は、下期も堅調に推移し前年度比増
- 国内建築は、下期に大型案件が控え前年度比増に
- 海外は、モンバサⅡ期工事を応札中

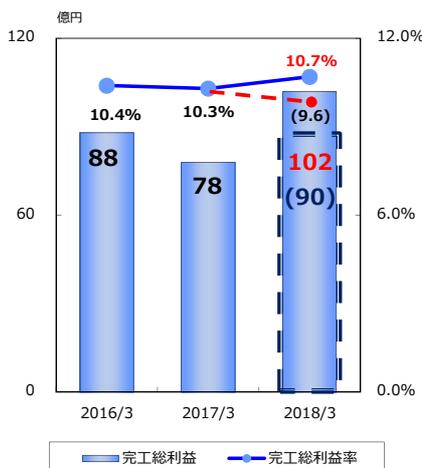
◆各セグメントの上期進捗を勘案し1,630億に修正

- 国内土木、海外はおおむね計画どおり
- 国内建築は、上期受注の設計施工案件の着工時期及び下期受注予定工事の契約時期の繰り下げにより完成工事高が減少する見込み

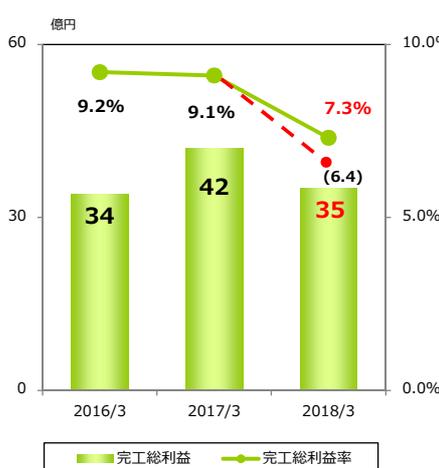
※ 上記には、不動産事業を含まず。

3. 建設事業の完成工事総利益通期予想(個別)

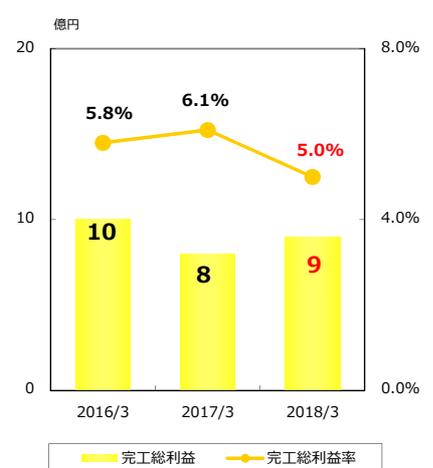
国内土木



国内建築



海外



◆前年比3割増益

完成工事総利益は100億円超に

◆前年比減益

利益率は計画を上回る見込みだが、完成工事高減により利益額は前年度比減少

◆前年比微増

利益額、利益率とも計画どおりの見込みで、利益額は前年度比微増

破線・括弧内の数値は当初計画

Ⅲ. 今後の事業環境と取組みについて

1. 国内土木事業① 計画初年度の取組状況

基本戦略

- ◆ 安定的な営業利益の継続確保
- ◆ 時代の変革にフレキシブルに対応し利益を確保できる体制の構築

国内土木 受注計画及び見込

	計画	2018.3見込
海上工事	634 億円	620 億円
陸上工事	216 億円	230 億円
計	850 億円	850 億円

国内土木（完工総利益）計画及び見込

	計画	2018.3見込
完工総利益	90 億円	102 億円
完工総利益率	9.6 %	10.7 %

重点施策

- 民間事業量拡大と海上工事の安定確保
 - ▶ 民間営業力強化
 - ▶ 営業・工事支援組織の拡充
 - ▶ 官庁海上工事のシェアアップ
- 技術戦略・生産性向上
 - ▶ 顧客ニーズ対応力の強化
 - ▶ ICT導入推進
 - ▶ 職員教育の充実
- 海洋事業戦略
 - ▶ AUGUST EXPLORERの有効活用

上期の取組み状況

- ▶ 民間営業統括部を中心に新規顧客へのアプローチを強化
新規顧客からの引き合いに対応し、**設計施工案件を受注**
- ▶ 営業部、技術部を増員し更なる組織の強化を図る
- ▶ 大型案件の受注により、**国交省港湾工事のシェアが向上**
2017年度上期 **24.0%**（2016年度通期 17.9%）
- ▶ 技術部門、研究部門、機械部門が連携し、営業ニーズに応じた技術開発を推進
- ▶ **ICT推進部会を創設**し、水中ソナーによる水中作業の可視化、CIMの導入等の取組みを強化
- ▶ 若手社員向けの通信教育を充実
- ▶ 魚礁設置や海底調査で実績を重ね、**遠隔離島への就役**が決定
海底資源開発や自然再生エネルギー事業への参画を図る

国交省港湾整備事業予算の変遷

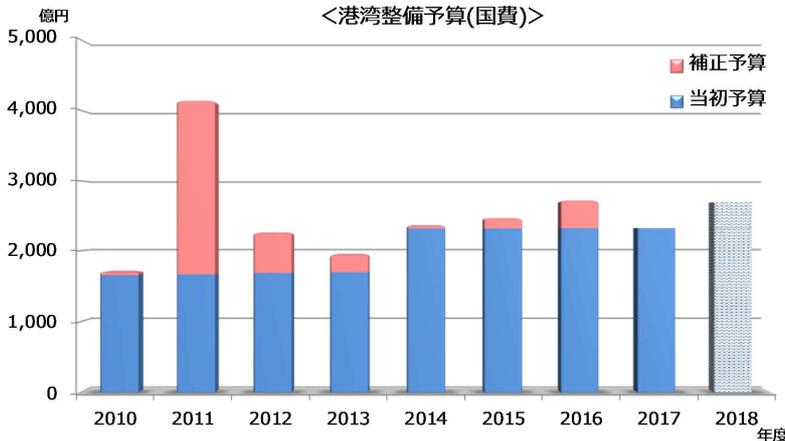
<港湾関連予算の推移(国費)>

：億円

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度要求
年度当初予算	1,655	1,666	1,685	1,696	2,312	2,314	2,317	2,321	2,697
補正(港湾整備)	47	2,472	567	246	59	159	405		
計上年度計	1,702	4,139	2,252	1,942	2,371	2,473	2,722	2,321	2,697

※2014年度に会計制度の変更に伴い、当初予算が変動。(2014年度変更分578億円(約25%))

出所：国土交通省発表資料より当社作成



港湾事業の重点取組み4分野

1. 被災地の復旧・復興

2. 生産性向上による成長力の強化

- 急増するクルーズ需要に対する受入環境の整備
- 国際コンテナ戦略港湾政策の深化と加速
- 資源・エネルギー等の輸入拠点機能の強化
- 地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備
- 遠隔離島における活動拠点の整備

3. 国民の安全・安心の確保

- 大規模災害に対するソフト・ハード一体となった防災・減災対策の推進
- 港湾施設・海岸保全施設の老朽化対策の推進

4. 地域の活性化と豊かな暮らしの実現

- 離島交通の安定的確保
- 持続可能な社会の形成に向けた海域環境の整備

国際コンテナ戦略港湾

コンテナ船の大型化に対応するため、京浜港・阪神港において大水深コンテナターミナルの整備が進められている。



横浜港南本牧ふ頭地区

施工箇所



✓当社の受注実績

- 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)異形部築造工事 **完成**
 - 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)築造工事 **施工中**
 - 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)上部等工事 **施工中**
- 発注者：(上記すべて) 国土交通省 関東地方整備局

国際バルク戦略港湾

バルク貨物の安定的な調達、大型船を活用した効率的な輸送網の形成を図るため、全国で9港を選定。小名浜港や釧路港で整備が進む。



小名浜港東港地区岸壁(-18m)(耐震)上部工事 **完成**

- 発注者：国土交通省 東北地方整備局
- 工期：2016年5月～2017年10月
- 概要：上部工、PC床版工、舗装工他

1. 国内土木事業④ 海上空港

那覇空港拡張事業

那覇空港では、2700mの滑走路増設事業が2020年3月の供用開始に向け進められている

✓当社の受注実績

那覇空港滑走路増設護岸W工区築造工事（第2次）（W2工区） **完成**
 那覇空港滑走路増設護岸W工区築造工事（第3次）（W3工区） **完成**
 那覇空港滑走路増設南側進入灯橋梁工事（南進入灯） **施工中**
 那覇空港滑走路増設2工区・3工区埋立工事 **施工中**
 那覇空港滑走路増設4工区埋立工事 **施工中**
 発注者：（上記すべて）内閣府 沖縄総合事務局



那覇空港滑走路増設南側進入灯橋梁工事（南進入灯） **施工中**
 工期：2016年6月～2019年3月
 概要：橋梁下部工、橋梁上部工（工場製作工、鋼橋架設工）他



那覇空港滑走路増設4工区埋立工事 **施工中**
 工期：2016年12月～2017年11月
 概要：埋立工、裏込・裏埋工、上部工 他

1. 国内土木事業⑤ クルーズ船関連事業

クルーズ船需要

急増するクルーズ需要やクルーズ船の大型化に対応するため、物流ターミナル等の既存ストックを活用した、クルーズ船の受入環境の整備が進められている。



函館港若松地区岸壁改良工事（※設計施工） **施工中**
 発注者：国土交通省 北海道開発局
 工期：2017年3月～2018年3月
 概要：設計業務、鋼杭工 他



博多港(中央ふ頭地区)岸壁改良工事(第2次) **施工中**
 発注者：国土交通省 九州地方整備局
 工期：2017年3月～2018年2月
 概要：鋼杭工、ジャケット製作・運搬・据付工、上部工 他

1. 国内土木事業⑥ AUGUST EXPLORER

AUGUST EXPLORER が本格稼働

2016年8月就航

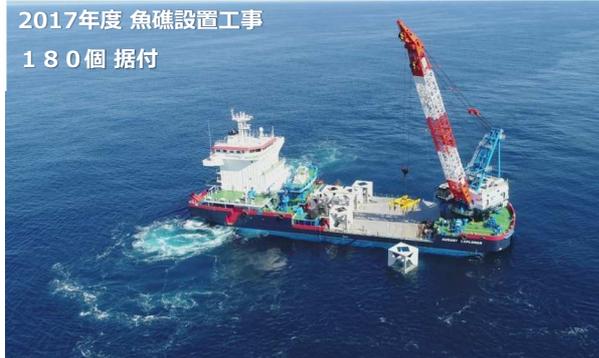
【稼働実績】

- 魚礁設置工事（近海区域、水深300m、2016,2017年度）
- 海洋調査（近海区域、調査母船、2016,2017年度）
- 港湾工事（GPS波浪観測ブイ撤去、2016年度）
- ”（構造物設置、2017年度）

【下期の稼働予定】 遠隔離島工事（近海区域）

【今後の取組み（新規事業領域）】

- ① 海底資源調査・開発事業における調査母船、深海底への機器投入
- ② 洋上風力等の海洋再生エネルギー事業関連工事



1. 国内土木事業⑦ 作業船稼働状況

当社グループ保有作業船が国内外で稼働

※受注済の工事を掲載

	2017年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
グラブ浚渫船												
讃岐号	▼石巻港浚渫		▼常陸那珂港浚渫	▼長崎港	▼高松港浚渫					▼神戸港浚渫		
鷺羽号		▼西条市埋立(民間)								▼神戸港防波堤撤去		
男木号	▼ラックフェン港浚渫											
ポンプ浚渫船												
筑波丸								▼苅田港航路浚渫				
千代田丸			▼備讃瀬戸航路浚渫									
深層混合処理船												
DCM3号		▼東京港新海面		▼東京港新海面								
DCM6号							▼横浜港	▼東京港新海面				
DCM8号		▼西条市埋立(民間)									▼境港	
揚土船												
第二東揚号		▼那覇空港								▼横浜港		



1. 国内土木事業⑧ 民間営業力強化

民間営業力の強化

設備投資が堅調な造船、また港湾施設の維持・改修の需要が高い埠頭会社等の大型案件に注力し、実績を積み重ねている。



西ひうち埋立整備工事 完成
 発注者：今治造船株式会社 様
 工期：2016年4月～2017年10月
 概要：埋立面積 4.98ha、艀装岸壁 L=450m 他



C9ヤード改良工事（※設計施工） 完成
 発注者：阪神国際港湾株式会社 様
 工期：2015年7月～2017年8月
 概要：設計業務、撤去工、施設工、舗装工、管理棟新築工 他



南港フェリー埠頭第二棧橋補強工事 施工中
 発注者：大阪港埠頭株式会社 様
 工期：2016年10月～2018年7月
 概要：棧橋補強工、接岸ドルフィン、綱取ドルフィン 他

2. 国内建築事業① 計画初年度の取組状況

基本戦略

- ◆外部環境変動時においても営業利益を安定確保
- ◆「営業力強化」「コスト競争力強化」「人材組織力強化」の継続

重点施策

- 営業力強化
 - ▶得意分野育成推進
 - ▶「脱競争」能力の向上
 - ▶設計施工への注力
- コスト競争力強化
 - ▶技術優位性の創出
 - ▶工種別コスト競争力向上
- 人材力・組織力強化
 - ▶組織的な人材育成の強化
 - ▶機動的な組織運営
 - ▶グループ連携の強化

国内建築 受注計画及び見込

	計画	2018.3見込
官庁工事	80 億円	80 億円
民間工事	440 億円	440 億円
計	520 億円	520 億円

国内建築（完工総利益）計画及び見込

	計画	2018.3見込
完工総利益	35 億円	35 億円
完工総利益率	6.4 %	7.3 %

上期の取組み状況

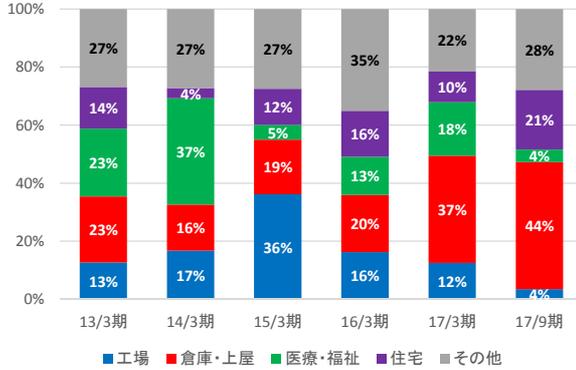
- ▶従来の注力分野である「工場」「倉庫」「医療・福祉」「住宅」に、新たに「事務所」「ホテル」「環境施設」を加えた7分野に注力
- ▶企画提案・設計施工、技術提案営業により、民間工事受注額の6割程度の受注実績を達成
- ▶ ReReCo検討チームによる将来のストック市場への備えに加え、ソフト面に注目した「マンション・リノベーション再販事業」の取組も開始（ReReCo：リニューアル・リノベーション・コンバージョン）
- ▶協業業者との予測案件の情報共有による、工事原価精度の向上取組を実施中
- ▶技術優位性の創出のため、職員個々のレベルアップを目的とした「10年教育プログラム」を実施。入社10年目までの全施工職に対して、品質・工程・予算管理などに関する極めて具体的・実践的な通信教育を実施中
- ▶食品・物流など注力テーマ別の人材育成（営業・設計・工事）を図り、難易度の高い食品工場の改修工事等の受注に成果
- ▶顧客別・施設別に強みが発揮できるよう、組織を機動的に変更
- ▶注力分野ごとの責任部署を明確化、専門性を高めて競争力を強化中
- ▶グループ会社と顧客情報を共有し、新築工事に留まらず管理業務委託やリニューアル工事、あるいは海外顧客の国内還流、更にはエンジニア交流による相互レベルアップなど、グループ全体として相乗効果を追求

2. 国内建築事業② 安定的受注確保の取組み

注力分野である「工場」「物流施設」「医療福祉」「住宅」での安定的な受注

- 複数の得意分野の育成により、受注・収益バランスの良化
- 受注環境変動への耐力強化

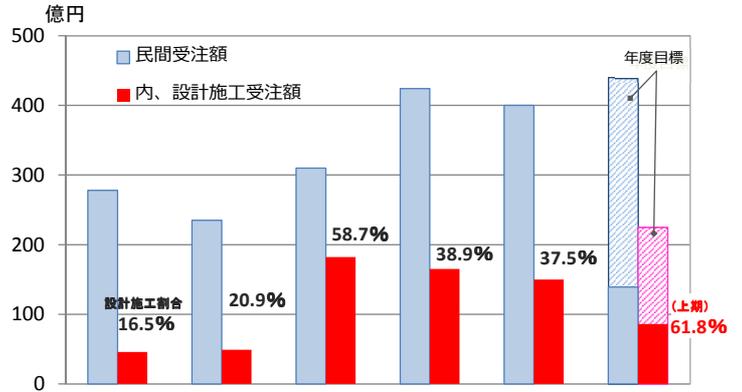
分野別民間受注割合



- 特定の分野に偏らず、各注力分野においてバランス良い受注を目指す
- 今後は「事務所」「環境施設」「ホテル」へも取組強化し「注カ7分野体制」とする

設計施工への取組み強化

民間受注額、設計施工受注額の推移



	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	17/9期
民間受注額	278	235	310	424	400	139
内、設計施工受注額	46	49	182	165	150	86

設計施工案件への取組みを一層強化

- ・ ソリューション営業
- ・ 技術提案力、デザイン力
- ・ 高度なプレゼンテーション

他社との差別化
脱競争

2. 国内建築事業③ 注力分野への取組み

工場

工事名：城東テクノ（株）茨城工場新築工事
発注者：城東テクノ(株) 様
工期：2016年12月～2017年10月
工事概要：S造2F 延床面積：9,744.90㎡
(※設計施工) **完成**



物流施設

工事名：株式会社ランテック大阪支店新築工事
発注者：(株)ランテック 様
工期：2017年1月～2018年3月
工事概要：S造6F 延床面積：20,394.73㎡ **施工中**

完成予想図



事務所

※新規注力分野

工事名：(仮称)さわやか信用金庫羽田ビル新築工事
発注者：さわやか信用金庫 様
工期：2017年6月～2018年9月
工事概要：SRC造8F 地下1F 延床面積：4,257.86㎡
(※設計施工) **施工中**

完成予想図



住宅

工事名：杉並区高井戸東3丁目2211番地計画
発注者：(株)三菱地所レジデンス 様
工期：2016年1月～2017年9月
工事概要：RC造9F 延床面積：3,491.60㎡ **完成**



医療・福祉

工事名：小倉医療センター外来管理診療棟建替整備工事
発注者：(独)国立医療機構小倉医療センター 様
工期：2016年12月～2018年3月
工事概要：RC造3F 延床面積：9,499.52㎡ **施工中**

完成予想図



環境施設

※新規注力分野

工事名：荒尾第二バイオマス発電所新築工事
発注者：(株)明第二発電所・(株)有明グリーンエネルギー 様
工期：2017年5月～2018年7月
工事概要：RC造5F 延床面積：6,709.40㎡ **施工中**

完成予想図



2. 国内建築事業④ 官庁注目工事

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

海の森水上競技場

発注者：東京都
 施工者：東洋・大末JV
 工期：2016年3月～2019年3月
 概要：グラウンドスタンド棟 S造2階 延床面積：2,996,97㎡、艇庫棟、
 フィニッシュタワー他 **施工中**



完成予想図



完成予想図

鳥取市新庁舎

発注者：鳥取市
 施工者：東洋・大和・やまこう・懸樋JV
 工期：2017年9月～2019年8月
 概要：RC造8階 地下1階 延床面積：20,180,13㎡

施工中



完成予想図



完成予想図

25

2. 国内建築事業⑤ 将来に向けた、新たな切り口への取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

ソリューション営業の取組み

顧客要望を十分に汲み取り、顧客の期待に応える高品質の建物を目指す。

企画・設計段階

- 顧客要望を具現化：高い機能性・デザイン性
- 顧客とのイメージ共有：アニメーションによる空間描写
- 運営段階に対する技術的提案：
ランニングコスト低減のための省エネ提案 など

施工段階

- リードタイムの短縮：短工期施工のノウハウを活用
- 不具合の未然防止：BIMによる納まりの可視化 など

顧客満足度の高い
期待以上の建物の実現

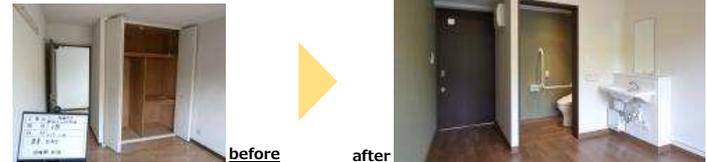
- 【ソリューション営業による主な2017年度受注実績】
- さわやか信金羽田支店新築工事（耐震診断→建替え・新築工事）
 - オリックス蓮田II新築工事

ストック市場への取組み

今後増えるストック市場への取組みとして、コンバージョン（用途変更）、耐震改修、稼働中の工場改修等の実績を重ねている。

- ストック市場への総合的な取組として既存施設の価値向上を目指し、「ReReCo」（リアル・リノベーション・コンバージョン）と呼称し受注活動を実施中。
- 将来の収益分野と捉え、ストック市場への対応力を強化中。

某社社員寮（寮→高齢者施設）



某社ビル打合せスペース内観（プール→打合せスペース）



- 【2017年度の取組み案件】
- さわやか信金羽田支店新築工事（耐震診断→新築工事）
 - 某外資系工場（工場性能改善工事）
 - 某ホテルバリューアップ計画

26

2. 国内建築事業⑥

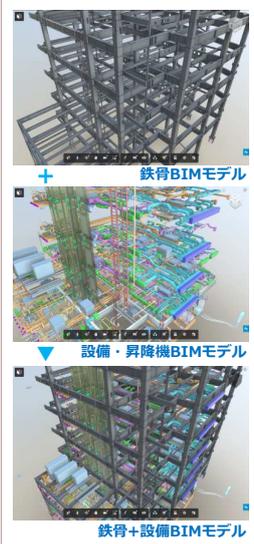
設計・施工品質確保への
取組み

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

最新デジタル技術の積極活用による顧客満足度・施工品質向上に向けた取組み

設計施工一貫BIMの取組みを強化

専門工事会社とBIMモデルを用いた連携を強化し、「品質・効率・収益」の更なる向上を目指す。



設計施工一貫BIMによる取組み例 さわやか信金羽田ビル新築工事

デジタル エクスペリエンス デザインを展開

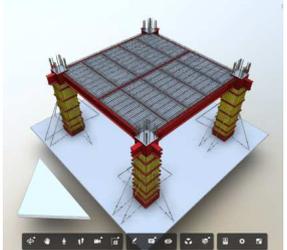
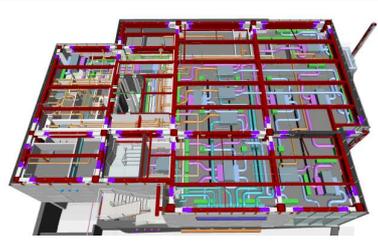
- ▶ BIMプロセス・VR技術を利用することで、着工前に設計内容の詳細を把握することが出来、不整合箇所の見落としや異工種との干渉といった問題点を早期発見することにより、手戻り削減に効果を発揮。
- ▶ 革新的なデジタル技術を設計施工プロセスに積極的に採用することで、顧客満足度および設計施工品質の向上と効率化に取り組む。

バーチャルリアリティ (VR) による事前体験

実施設計レベルのBIMモデルをVRにて体感しながら設計内容を確認



現場開放DAYでのVR体験会の様子 (設計施工物件)



デジタルモックアップによる事前検討

3. 海外事業

① 計画初年度の取組状況

TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.

基本戦略

- ◆ 安定した営業利益確保に向けた体制構築
- ◆ 将来的には全社収益の柱の一つとなるべく進化

重点施策

- 組織体制強化
 - ▶ 間接部門の増強
 - ▶ 現場支援体制強化
 - ▶ 安全管理強化
- 人材育成推進
 - ▶ 職員キャリアプラン作成
 - ▶ 海外現地職員育成継続
- 地域別営業戦略
 - ▶ 既進出国中心にターゲット案件の確実な受注

海外工事 受注計画及び見込

	計画	2018.3見込
土木工事	180 億円	180 億円

海外工事 (完工総利益) 計画及び見込

	計画	2018.3見込
完工総利益	9 億円	9 億円
完工総利益率	5.0 %	5.0 %

上期の取組み状況

- ▶ 支店工務部、総務部を増員し管理機能及び現場支援体制を強化
- ▶ プラント安全管理を熟知したインド人スタッフを中心にローカル安全専任者を配置し育成中
- ▶ 日本人職員の個人別キャリアプランを作成し、フォロー中
- ▶ 海外現地職員の経歴データベース作成完了
- ▶ 業務目標設定・評価等新人事制度を開始。年度達成目標を設定しフォローアップ・育成中
- ▶ 若手職員の短期海外研修を継続実施
- ▶ ケニア/モンバサ港開発プロジェクト・フェーズ2
⇒10月12日入札
- ▶ インドネシア/パティンバン新国際港プロジェクト 検討中
- ▶ フィリピンにおける事業の強化

3. 海外事業 ② 施工中の工事の状況

ミャンマー・ティラワ港コンテナターミナル建設工事

ベトナム・ラックフェン国際港建設事業

ティラワ港コンテナターミナル建設工事

ラックフェン港航路浚渫工事（パッケージ8）

発注者：ミャンマー港湾公社
 工期：2016年6月～2018年12月
 工事概要：ジャケット式栈橋 2バース（L=400）、連絡橋 N=3箇所
 護岸、埋立・地盤改良、舗装、管理棟、福利厚生棟、
 保税倉庫（CFS）他15棟

発注者：ベトナム国運輸省
 工期：2016年4月～2018年10月
 工事概要：航路（延長L=7,070m、航路幅W=160m）ならび回頭区域
 航路浚渫V=1,624万m³

施工中

施工中



3. 海外事業 ③ 注力案件

ケニア・モンバサ港開発事業

インドネシア・パティンバン港開発事業

取組み案件
モンバサ港コンテナターミナル開発事業（2期）

取組み案件
パティンバン港開発事業（1期-1）

発注者：ケニア港湾公社(KPA)
 工期：約3年（予定）
 工事概要：モンバサ港コンテナターミナル開発1期(2016/02竣工)
 に続く、2期工事である。
 岸壁築造（1バース）、埋立造成、地盤改良、
 コンテナヤード舗装、管理棟他
 入札：応札中

発注者：インドネシア国運輸省
 工期：約2年（予定）
 工事概要：ジャカルタより東へ100kmの位置に、コンテナと自動車
 を取り扱う国際港を築造する。
 （1期-1）埋立造成、埠頭（2バース）、泊地浚渫、管理棟他、
 航路浚渫、防波堤、外周護岸、
 連絡橋、アクセス道路
 入札予定：2018年1月



※上図はイメージ

※右図はイメージ

3. 海外事業 ④ フィリピン現地法人による取組み

CCT (フィリピン現地法人)

- ◇ 1976年設立 (昨年創立40周年記念式典を開催)
- ◇ 従業員 (日本人職員12名、現地職員262名)
- ◇ 建設業ライセンス : AAA (最上位資格)
- ◇ 施工実績 (242案件、総延床面積 約137万m²)
※数値は2017年9月末現在

完成工事



SMCフィリピン工場新築工事



千代田製作所第2工場増築工事

- <パナシオ地区工業団地>
施工実績 6 件
◆ テキサスインストルメンツ
◆ モーグコントロール
- <スペースック工業団地>
施工実績 2 8 件
日本電産
山洋電気
日本セラミック
住建産業
- <ファーストビルデ工業団地>
施工実績 4 件
ウシオ電機
日立電線
- <第一工業団地>
施工実績 1 件
トムス
- <マリナビルデ工業団地>
施工実績 2 0 件
イリソ電子
ブリヂストン
日立金属
- <LIMA工業団地>
施工実績 1 5 件
バンダイナムコ
ゴムイナキ
千代田製作所
ヤマハ発動機



IV. 参考資料

主要グループ会社 実績推移

(億円)

	(株)トマック			たちバナ工業(株)			CCT		
	2016/3 2Q	2017/3 2Q	2018/3 2Q	2016/3 2Q	2017/3 2Q	2018/3 2Q	2016/3 2Q	2017/3 2Q	2018/3 2Q
売上高	18.2	25.4	27.3	41.4	34.8	35.0	33.1	38.8	21.4
売上総利益	0.2	3.2	3.6	5.1	4.6	5.0	3.7	3.6	2.4
一般管理費	1.2	1.3	1.4	0.9	1.1	1.2	1.6	1.4	1.2
営業利益	△ 0.9	1.8	2.2	4.1	3.5	3.8	2.1	2.1	1.2
経常利益	△ 1.0	1.8	2.2	4.1	3.8	3.8	1.8	1.8	3.6
当期純利益	△ 1.0	1.2	1.4	2.5	2.3	2.7	1.2	1.2	3.4

※ 1千万円未満切捨て

※ 12月決算会社

当期の主な受注工事

	発注者	工事名	工事場所
土	環境省 東北地方環境事務所 福島環境再生事務	平成29年度中間貯蔵(大熊2工区)土壌貯蔵施設等工事	福島県双葉郡大熊町
	国土交通省 関東地方整備局	東京臨海新交通線南北線沈埋函(4号函・5号函・6号函)製作・築造等工事	東京都江東区
	首都高速道路株式会社	高速大師橋更新事業(工事)	東京都大田区
	国土交通省 関東地方整備局	横浜港南本牧地区岸壁(-1.8m)(耐震)上部等工事	神奈川県横浜市
	国土交通省 東北地方整備局	釜石港湾口地区湾口防波堤(災害復旧)(南堤)築造工事	岩手県釜石市
	東京都	六郷ポンプ所(ほか1か所)耐震補強及び設備再構築に伴う建設工事	東京都大田区
	国土交通省 東北地方整備局	仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区防波堤(南)基礎(改良)工事	宮城県石巻市
	三井不動産レジデンシャル株式会社	晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業に伴う建設発生土海上運搬業務(委託業務Ⅱ)	東京都中央区
	石巻市	23年防災面漁港海岸保全施設災害復旧(その5)工事	宮城県石巻市
	横浜市	新港ふ頭9号岸壁整備工事(その3・本体製作及び下部工)	神奈川県横浜市
木	神奈川県	相系第1号 相模野水池堆積土砂しゅんせつ工事	山梨県上野原市
	国土交通省 東北地方整備局	久慈港湾口地区防波堤本体工事(その2)	岩手県久慈市
	東京都	第二田柄川幹線その3工事	東京都板橋区
	国土交通省 東北地方整備局	八戸港八太郎・河原木地区航路泊地(埋没)付帯施設築造工事(その2)	青森県八戸市
	東京都	平成29年度新海面処分場Dブロック南側護岸地盤改良工事(その1)	東京都江東区
	株式会社オリックス	(仮称)埼玉県蓮田市大字根金字皿田PRJ-II	埼玉県蓮田市
	鳥取市	鳥取市新本庁舎新築(建築・庁舎棟)工事	鳥取県鳥取市
	三菱食品株式会社	横浜金沢低温DC新築工事	神奈川県横浜市
	さわやか信用金庫	(仮称)さわやか信用金庫 羽田ビル新築工事	東京都大田区
	株式会社大京・株式会社トラスト・ファイブ	(仮称)ライオンズレリア町屋敷前新築工事	東京都荒川区
建	株式会社大京・愛重プロパティーズ株式会社・JR西日本不動産開発株式会社	ライオンズ港区七番町新築工事	愛知県名古屋市中区
	株式会社有明第二発電所	荒尾第二バイオマス発電所 新築工事	熊本県荒尾市
	社会福祉法人不動会	社会福祉法人不動会 特別養護老人ホーム わいふ桜座新築工事	熊本県菊池市
	株式会社アイメックス	(仮称)株式会社アイメックス新本館1期他建設工事	広島県尾道市
	阪和工材株式会社	(仮称)阪和工材(株) 吉川工場倉庫増築工事	兵庫県三木市
	旭電業株式会社	(仮称)旭電業世田谷社宅新築工事	東京都世田谷区
	石巻市	石巻市清掃センター解体撤去工事	宮城県石巻市
	イオンフード株式会社	イオンフードサブライ(俣)中部センター改修工事	愛知県一宮市
	横浜冷凍株式会社	横浜冷凍株式会社神戸物流センター 建築物等解体工事	兵庫県神戸市
	センコー株式会社	センコー(株)小牧支店管理棟新築工事	愛知県丹羽郡

当期の主な完成工事

	発注者	工事名	工事場所
土	西日本高速道路株式会社	新名神高速道路 切畑トンネル工事	兵庫県川辺郡猪名川町～宝塚市
	岩手県	宮古海岸藤原地区防潮堤その2工事	岩手県宮古市
	阪神国際港湾株式会社	C9ヤード改良工事	大阪市住之江区
	今治造船株式会社	今治造船丸亀新ドック建設工事	香川県丸亀市
	今治造船株式会社	西ひうち埋立整備工事	愛媛県西条市
	茨城県	県単日機整 第3ふ頭岸壁(-1.2m) 下部工事その1	茨城県日立市
	横浜市	南本牧ふ頭第5ブロック廃棄物最終処分場(仮称) 浮き棧橋設置工事	横浜市中区
	東京都	羽田ポンプ所耐震補強その1-1工事	東京都大田区
	国土交通省 関東地方整備局	横浜港南本牧地区岸壁(-1.8m) (耐震) 異形部築造工事	横浜市中区
	JFEエンジニアリング株式会社	マイニラッドバラニャーク下水処理施設	フィリピン共和国バラニャーク市
木	国土交通省 東北地方整備局	相馬港本港地区防波堤(沖) (災害復旧) 上部及びび消波外工事	福島県相馬市
	JFEスチール株式会社	倉敷2コース炉老朽更新 2コース炉更新炉体基礎工事	岡山県倉敷市
	国土交通省 九州地方整備局	細島港(外港地区)防波堤(南沖) 築造工事	宮崎県日向市
	東京都	江東区北砂五丁目、南砂一丁目付近再構築工事	東京都江東区
	国土交通省 四国地方整備局	東予港中央地区航路(-7.5m) 浚渫工事(その2)	愛媛県西条市
	独立行政法人国立病院機構佐賀病院	独立行政法人国立病院機構佐賀病院 外来管理棟等建替整備工事	佐賀県佐賀市
	医療法人社団 宇部興産中央病院	宇部興産中央病院新棟建設工事	山口県宇部市
	センコー株式会社	センコー(株)小牧第3PDセンター新築工事	愛知県丹羽郡大口町
	独立行政法人国立病院機構岩手病院	独立行政法人国立病院機構岩手病院病棟等建替整備工事(建築)	岩手県一関市
	オリックス株式会社	(仮称) 新宮橋ビルPJ新築工事	東京都中央区
建	新宮市	新宮市庁舎建設工事(建築)	和歌山県新宮市
	美波町	美波町医療保健センター新築工事	徳島県海部郡美波町
	野村不動産株式会社	(仮称) 前原東1丁目計画新築工事	千葉県船橋市
	センコー株式会社	センコー(株)新四日市PDセンター新築工事	三重県四日市市
	三菱地所レジデンス株式会社・伊藤忠都市開発株式会社	杉並区高井戸東3丁目2211番地計画新築工事	東京都杉並区
	JX不動産株式会社	(仮称) 港北区大豆戸町計画新築工事	横浜市港北区
	神戸市	神戸港総合福利厚生施設新築工事	神戸市中央区
	高圧ガス工業株式会社	(仮称) 高圧ガス工業(株)岡山営業所新築工事	岡山県倉敷市
	小松島市	小松島市葬斎場建設事業のうち葬斎場整備工事	徳島県小松島市
	センコー株式会社	センコー(株)西大寺寮住宅型有料老人ホーム化改修工事	奈良県奈良市

当期の主な完成工事(土木)



南本牧第5ブロック廃棄物最終処分場(仮称)
浮き棧橋設置工事(神奈川県)



新名神高速道路 切畑トンネル工事(兵庫県)



倉敷2コース炉老朽更新
2コース炉更新炉本体基礎工事(岡山県)



細島港(外港地区)防波堤(南沖) 築造工事
(宮崎県)



(仮称) 港北区大豆戸町計画新築工事
(神奈川県)



新宮市庁舎建設工事
(和歌山県)



美波町医療保健センター新築工事
(徳島県)



独立行政法人国立病院機構佐賀病院 外来管理棟等建替整備工事
(佐賀県)

<お問い合わせ先>

東洋建設 株式会社

経営企画部 北村 健

TEL : 03-6361-5461

Fax : 03-5530-2901

本資料には当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略など将来に関連する記述が含まれております。

これらの将来に関する記述については、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来における当社業績または展開に対し確約や保証を与えるものではありません。

ご利用につきましては、予想と異なる結果になる可能性がある点をご留意された上で、ご利用ください。